

第 19 回きたひろしま都市型観光推進協議会 議事

- 1 日時 令和 4 年 3 月 24 日（木） 13 時 30 分から 15 時 00 分まで
- 2 場所 北広島市役所 5 階 委員会室
- 3 出席状況

No.	出欠	氏名	所属団体等
1	出	長 崎 和 恵	小料理なごみ（北広島商工会推薦）
2	出	仲 野 邦 廣	一般社団法人北海道きたひろ観光協会 事務局長
3	出	宮 崎 泰 一	札幌北広島クラッセホテル プロジェクトマネージャー
4	出	堀 昌 文	ホクレン農業協同組合連合会 くるるの杜 所長
5	欠	菊 田 英 傑	三井アウトレットパーク札幌北広島 所長
6	出	早 田 顕 輔	札幌リージェントゴルフ倶楽部 総支配人
7	出	吉 田 和 彦	札幌国際大学観光学部 教授 座長
8	出	善 甫 啓 太	市民
9	出	三 浦 麻 衣	市民
10	出	橋 本 征 紀	北広島市経済部観光振興課 課長

きたひろしま都市型観光推進協議会事務局

所 属	役 職	氏 名
北広島市経済部観光振興課	主 査	笠 井 衛

傍聴者 0 人

3 議事要録

1) 開会

○ 事務局

ただいまから第 19 回きたひろしま都市型観光推進協議会を始めさせていただきます。本日は 10 人の構成員のうち 9 人が出席しており、構成員の過半数が出席されておりますことから、きたひろしま都市型観光推進協議会設置要綱第 4 条第 3 項の規定により、会議は成立していることを報告させていただきます。

本協議会の座長は、昨年 12 月に開催しました第 18 回協議会において、札幌国際大学の吉田構成員を選出しておりますので、これ以降は、吉田座長により進行していただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○ 座長

議事に入る前に、会議の公開、非公開につきまして確認をしたいと思っております。市の情報公開条例第 20 条によりまして、原則として公開としておりますが、本日の会議につきましても特に非公開とする事情がないことから、公開といたしますが、皆さんよろしいでしょうか。

(異議なし)

2) 議事「令和 4 年度の都市型観光推進事業の取組について」

では、お手元にございます議事のとおり進めてまいります。

次第の 2 番目「令和 4 年度の都市型観光推進事業の取組について」、事務局から説明をお願いします。

(資料に基づいて説明)

○ 座長

事務局からご説明をいただきました令和 4 年度の事業概要について、皆さまからご意見やご質問、確認したいことがあれば意見交換を行いたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

《委員意見》

- ・北海道日本ハムファイターズのキャンプ地である名護市では、ビッグボス定食のようにファイターズのキャンプ地であることを活かして地域が盛り上がっている。北広島市ももっとボールパークを活用して、地域のムードを盛り上げるのが重要。
- ・道外のファイターズファンの北広島市に対する認知度がまだまだ低い。キャンプ地で PR するなど、北広島市を知ってもらうことが大事。
- ・名護市と連携して盛り上げるのも良い。
- ・ハムカツを使った商品を作って売り出す。

- ・花やイルミネーションなどのインスタ映えするものを用意して、SNS を通して宣伝してもらおうと良い。
- ・赤毛米やサイクリングロードなど、観光に関するキーワードが長い間変わっていない。ボールパークの勢いに乗って、人を引き付けるような何かを打ち出してはどうか。
- ・北広島市を舞台にした漫画「プラタナスの実」をもっと観光と結びつけることができると良い。
- ・何かするならば今しかない。

3) 意見交換

○ 座長

それでは、次第3の意見交換に移らせていただきます。

前回の会議でも皆さんから、ご意見、ご提案をいただいておりますが、来年度に次期観光基本計画の検討を始めると伺っておりますので、先ほどいただいたご意見も含めて、今後の観光政策について、幅広い意見交換を行いたいと思います。現在の状況や今後の取組や展望などについて、情報を共有していただければ幸いに思います。近況ですとか、次期観光基本計画の策定に向けた方向性の取組などについて、ご意見をお願いできればと思っております。

《委員意見》

- ・市全体がおもてなしの気持ちを持てるよう、観光関係者以外の方も含めた人づくりが必要。おもてなしコンクールや観光マイスター制度などによるインセンティブの付与も効果がある。
- ・ボールパーク開業が近づいているが、地元事業者とどう繋がっていくかが見えない。個々の事業者による取組では難しいため、事業者同士を上手く繋げていく必要がある。
- ・地元にくらお金を落としてもらえるか。いわゆる観光消費額に注目する必要がある。
- ・今はコロナ禍で動きがないが、将来に向けてインバウンド受け入れの準備を進めていく必要がある。
- ・グループで共通のハッシュタグを使うなど、SNS を活用したPR を進めた方が良い。
- ・ボールパーク開業後、外から人が来ることにマイナスイメージを持っている人もいるため、市民説明会では進捗状況だけでなく、ボールパークってこんな楽しいところになる。こんなにわくわくするようなことがあるなどの明るい情報を積極的に提供すると観光に対して応援する気持ちが生まれてくる。
- ・ボールパークに対して、市民によってプラスの面やマイナスの面の捉え方が違い、熱量も変わってくるため、すべての人が一体となってというのは難しいと感じている。
- ・ゴルフが好きな野球選手は多いため、選手とゴルフ場を上手く繋がれば良いと考えている。
- ・野球観戦だけで帰ってしまうのはもったいない。野球観戦とゴルフ、野球観戦と温泉などのように組み合わせたりできないか。
- ・幼稚園や小学校にファイターズの選手が来てくれたりしているが、市民が何かしてあげ

られる機会がある愛着も湧くと思う。例えば、高校生ボランティアを募っておもてなしを勉強してもらうなど。

- ・特に SNS の活用など、若い人の意見も聞きながら進めた方が良い。

4) その他

○ 座長

それでは次第 4 に移りたいと思います。皆さんから、何かございませんですか。特になければ、事務局からお願いいたします。

○ 事務局

来年度の協議会の日程ですが、資料の説明の中にもありましたように、来年度は観光基本計画の策定ということで、この協議会とは別の懇話会という組織で意見交換が行われる予定です。そのため、来年度につきましては来年 3 月の開催を予定しております。

○ 座長

その他、特にありませんでしょうか。なければ、これをもちまして第 19 回の協議会を閉会させていただきたいと思います。どうも皆さんお疲れさまでした。